

輝く、夢あふれる山口県

座談会

山口県には化学工業のほか自動車や鉄道などの輸送用機械工業が多く立地している。中でも瀬戸内沿岸部には宇部興産をはじめとした化学大手のコンビナートが多数集積する。わが国屈指の工業県だ。2012年に就任した山本繁太郎知事はこの特徴ある産業集積を



山口県副知事 藤部 秀則氏

本日はお集まりいただきありがとうございます。まずは山口県経済の現状をお聞かせ下さい。

産業戦略本部で元気に 藤部氏

産学公でモノづくりを 山田氏

人材育成と研究が使命 丸本氏

出席者

山口県副知事

藤部 秀則氏

山口大学長

丸本 卓哉氏

山口県産業技術センター

山田 隆裕氏

宇部興産常務執行役員

久保田 隆昌氏

アルモールド社長

杉野 修二氏

司会 日刊工業新聞社

執行役員 西部支社長 松本 亮一

場は明るくなったが、当社の業績は昨年より厳しい。という中国市場で供給過剰感が出ている。原材料ではシリコンの影響が大きい。シリコンの原料であるベンゼンが不足し、原料高が続く。一方セメントなどの建設資材は、東北への出荷が増え、価格も高騰している。山口県は地域産業の活性化に対してどのような貢献をされているのでしょうか。

藤部 秀則氏 昨年から続く円安株高の影響は、企業にとってプラスに働く。円安は輸出に有利に働いている。自動車や鉄鋼の顧客はプラスに働いている。山田 隆裕氏 当センターは09年に独立行政法人化した。山本知事就任でインベション、特に産学公を進めるモノづくりをさらに強めていくことになった。すでに新エネルギー研究を立ち上げた。各企業に合わせた仕組



山口県産業技術センター理事長 山田 隆裕氏

円安は企業にはプラス 久保田氏

将来見据え沖縄に進出 杉野氏

産業界も課題が山積しています。

久保田 半導体をはじめとした日本のエレクトロニクス関連業界は年々厳しさを増している。最近日本だけでなく、台湾や韓国企業ともお付き合いしなくてはならない。だが海外メーカーは言葉も気質も異なるし、頻りに転職するなど対応が難しい。だが、これをやっつけていかなければ競争できない。今までは円高が進み、日本のエレクトロニクスメーカーが苦境



宇部興産常務執行役員 久保田 隆昌氏

に立たされたが、最近のが、自動車は底力がある。アルモールドは沖

縄に新工場を建設します。杉野 厳しいときこそ座して待つより打って出る。という創業者の思いから進出を決めた。沖縄県が建設した。うるま市の経済特区の賃賃工場に入居し、8月から操業する。関税ゼロが魅力だ。沖縄でモノづくりのお手伝いをして、将来は現地生産も検討している。ただ、これは将来を見越した投資。現状を生き抜くためには、手がけている自動車部品製造装置向け装置に今年は挑戦する。半導体製造装置も12年末から始めた。圧力容器などのプラントメンテナンスは今不況下でも伸びている。13年度は伸びる分野にエネルギーを注ぎつもりだ。

薬仙石灰株式会社

高い作業性
しつこいのは出荷段階で全ての材料を調整しています。攪拌後、すぐに使用することができます。(施工にはローラーと剛毛を使用)

優れた調湿性
主原料は消石灰。金属が多孔質になるため、湿気の吸放し性に優れています。また、刺激臭がしません。

高い耐火性
耐火性に優れている点は、従来品と変わっていません。(基材:不燃材料-金属板を除く) 準不燃材料-金属板を除く) (基材:準不燃材料)

施工例や施工の感想もご覧いただけます! 薬仙石灰 検索

横浜ゴム株式会社 認定工場

富士高圧フレキシブル株式会社

代表取締役社長 藤井 勝
代表取締役社長 藤井 佑三

本社 〒743-0063 山口県光市島田6丁目2番20号
TEL (0833) 71-1550 FAX (0833) 71-1585
http://www.fujikoatsu.co.jp

リサイクルの明日を切り拓く

UBI

ピレット・鋳造品・産業廃棄物・医療廃棄物受入

株式会社 宇部スチール

代表取締役社長 村上 信良

〒755-0067 宇部市大字小串沖の山1978-19
TEL 0836-35-1300 FAX 0836-35-1331
http://www.ube-ind.co.jp/ubs

私たちは、感動企業をめざします。

UBI

宇部興産機械株式会社

代表取締役社長 岡田 徳久

〒755-8633 山口県宇部市大字小串字沖の山1980番地
TEL:0836-22-0072 FAX:0836-22-6457
http://www.ubemachinery.co.jp

未来の地球と技術を考える

山口県宇部市大字山230番地14
株式会社 **長門製作所** 本社 TEL:083-988-0606 FAX:083-988-0316
電話工場 TEL:083-988-5311 FAX:083-988-1052
電話工場 TEL:083-988-0300 FAX:083-988-0315
http://nagato-ube.com/

- 電機事業
- 熱処理事業
- 不動産事業

地球の恵みを未来に活かす

マグネシア・カルシアの総合メーカー

宇部マテリアルズ株式会社

代表取締役社長 安部 研一

〒755-0043 宇部市相生町8番1号 宇部興産ビル5F
TEL (0836) 31-0156

未来へ繋ぐ、新しい価値の提案

UBI

宇部テクノエンジニア株式会社

代表取締役社長 三木 省一

〒755-8633 山口県宇部市大字小串字沖の山1980番地
TEL (0836) 34-5080 FAX (0836) 34-0666
http://www.ubetechno.co.jp/

産業プラントから精密部品加工・組立まで『約束を守る』ものづくり企業

■豊富な実績で高品質な製品をご提供しています

産業プラントは60年の実績があり、原材料の乾燥装置・ターボドライヤー、一圧・二圧の高圧タンクや熱交換器などの当社の製品に高い評価を頂いています。プラントの据付、修理や改造にも経験豊富な人材を有しニーズにお応えしています。又、五面加工機、横中ぐり盤から高速加工機まで各種工作機械を導入し、半導体・鉄道車両用部品や大型セラミックなどの加工・組立まで一貫して取り組んでおります。この機会に『約束を守る』アルモールドをご活用下さい。

■各種金型の補修・メンテナンス引受けます。ご一報下さい。

ターボドライヤー

株式会社 アルモールド 本社/〒759-0207 山口県宇部市原波1770-1
TEL (0836) 41-1181 FAX (0836) 83-2486
http://www.almoild.co.jp
宇部・医療機器研究所

地方独立行政法人山口県産業技術センター 新規導入機器のご紹介

1. 複合サイクル試験機
製品、部品又は試験片の擬似自然環境下における耐食性評価に用いる。JIS、JASO規格の主な塩水噴霧複合サイクル試験が実施できる。

2. X線応力測定装置
主に金属材料、製品の残留応力を測定する装置。金属材料の加工箇所(機械加工、溶接、熱処理等)の応力を測定することが可能で、疲労破壊や応力腐食割れ等の原因究明に利用できる。

3. 熱膨張率測定装置
電気炉により試料を加熱しながら、試料の長さの変化を測定し、膨張率を求めるための装置。先進金属材料、コーティング材料の高温特性の評価を行うことが可能。

4. 積分球全光束測定装置
LEDや照明器具の光学特性を評価するための装置。本装置は、直径2mの積分球を備えており、一般的な照明器具類の全光束値を測定することが可能。

地方独立行政法人山口県産業技術センターでは、(財)JKAのオートレースの補助を受けて、開放試験研究機器を整備しています。

企業支援部技術相談室
〒755-0195 山口県宇部市あすとびあ4丁目1番1号
Tel 0836-53-5053 Fax 0836-53-5070 E-mail: soudan@iti-yamaguchi.or.jp
http://www.iti-yamaguchi.or.jp/

ほら、化学の未来が起動する。

人が誕生して、成長し、豊かな人格を形成するように。UBEも新しい素材や技術を生み出し、研究や改良を重ねながら、進化を遂げてきました。化学が持つ無限の可能性で、今日よりもっと豊かな明日を創造したい。UBEのチャレンジ精神は常にONになっています。

宇部興産株式会社 〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96
TEL (0836) 31-2111 http://www.ube.co.jp

技術の翼
革新の心
Wings of technology
Spirit of innovation
UBE